

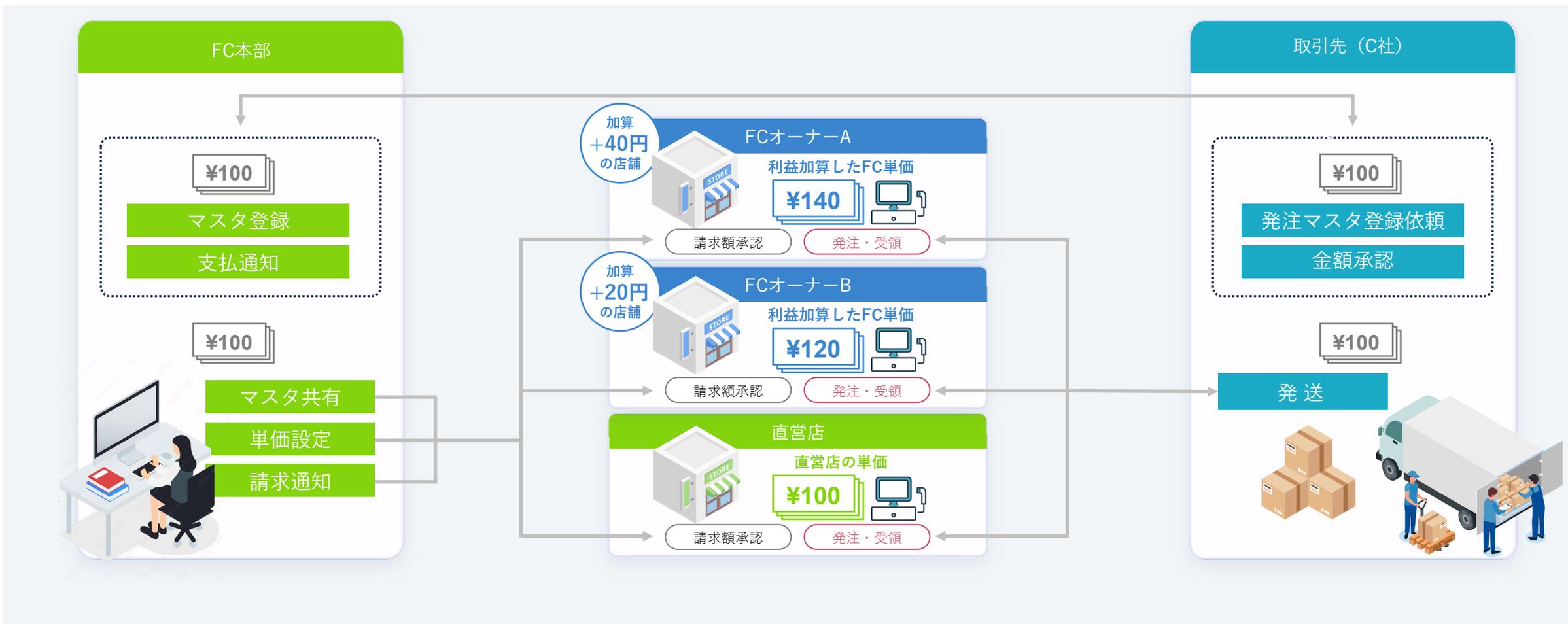
FC管理機能のご提案

B to B プラットフォーム 受発注



『FC管理機能』は、フランチャイズチェーン運営における取引先との仕入・支払管理及びフランチャイジー（FCオーナー・店舗）に対する請求管理をワンストップで実現する機能です。

※直営店舗の仕入・支払管理も同時に対応できるので、直営店からFC化に向けたシステム運用も可能です。





① 単価設定

FC店舗用の単価を持つには取引先に協力していただく必要がある…



② 明細表作成

FCごとに仕入明細表を都度、個別に作成しなければならない…

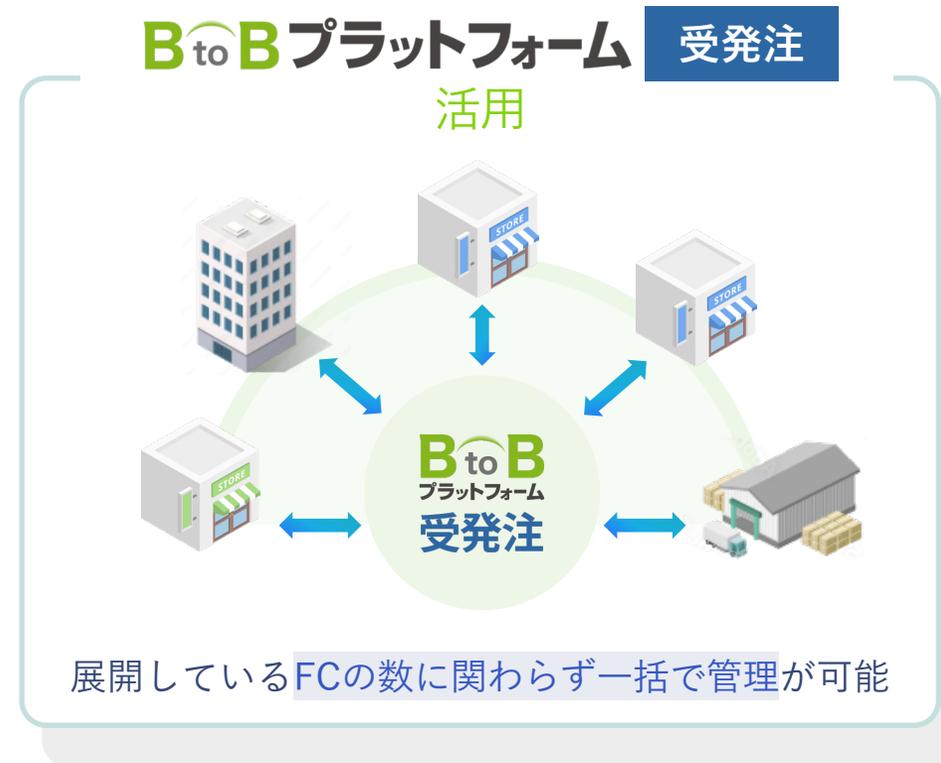
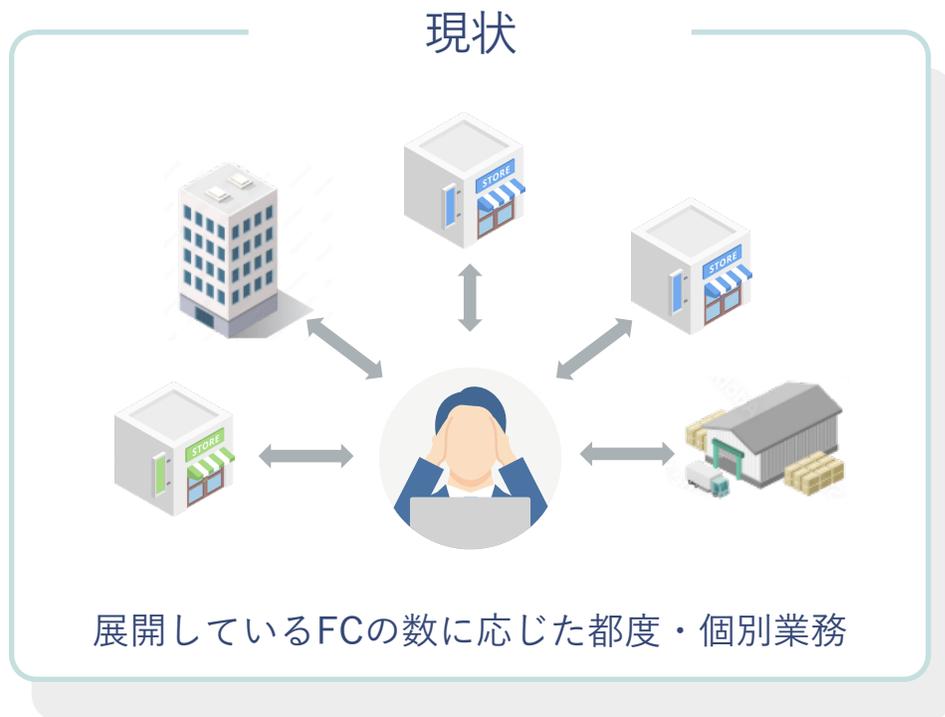


③ 請求書発行

売り手との買掛確定後、ロイヤリティや経費等を上乘せし、FCオーナーに請求書を発行しなければならない…



展開しているFCの数に応じた都度・個別業務が発生



貴社の課題、「FC管理機能」が解決します

MERIT 01



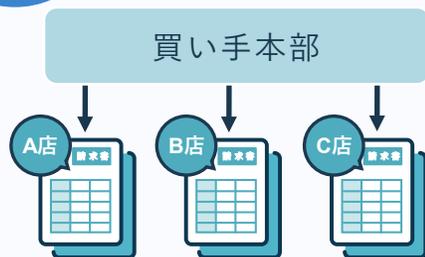
FC店舗の仕入状況（仕入・棚卸）がオンタイムで把握できるため、タイムリーな指導ができます。

MERIT 02



本部にて、オーナー単位、商品ごとに売り手との取引単価に乗じたFC価格の設定が可能です。

MERIT 03

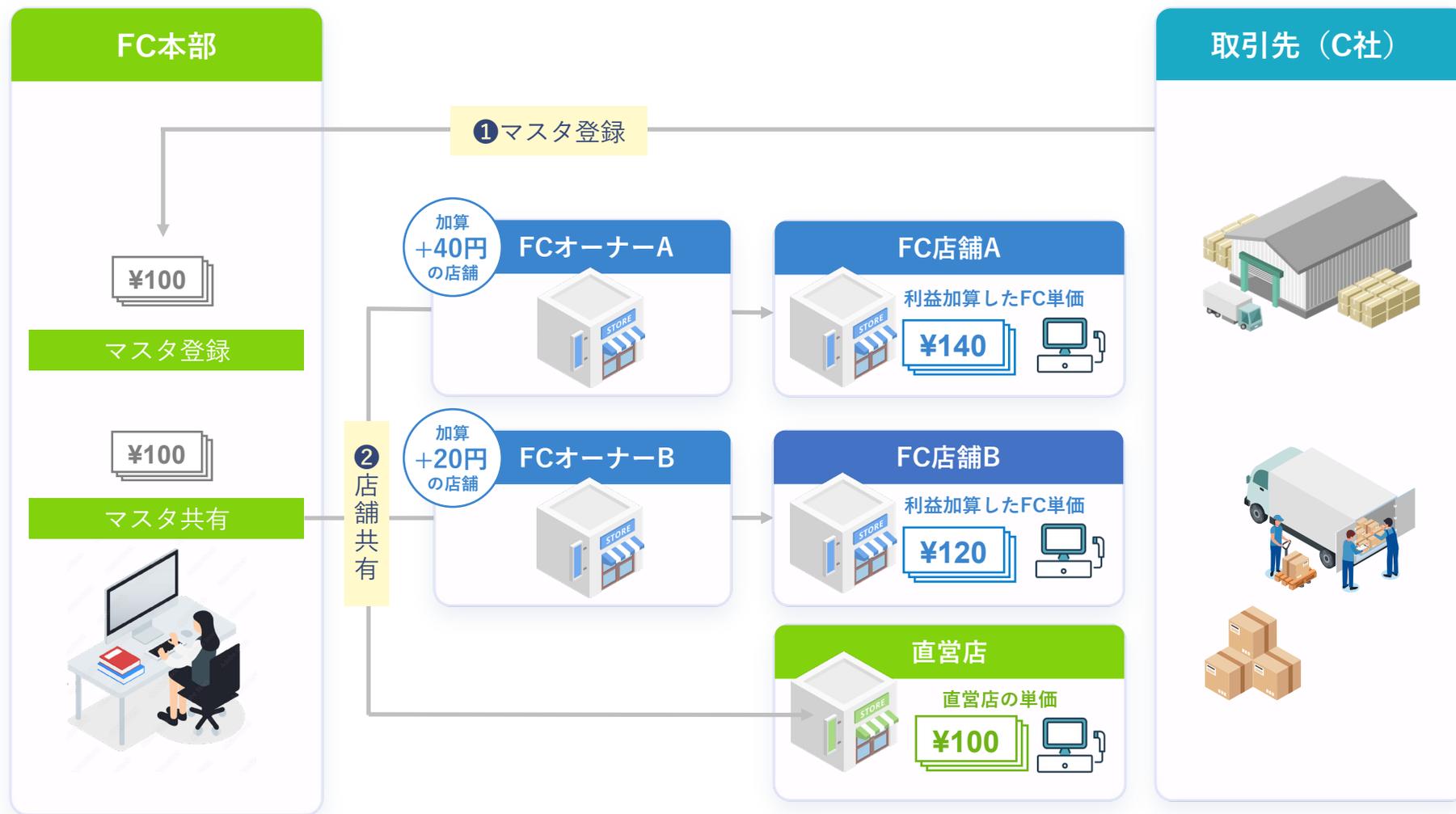


買い手本部より、FCオーナー単位で請求書の出力ができます。

MERIT 04



商品別及びオーナーごとに、本部取引単価とFC単価の差益を帳票管理できます。



① マスタ登録

取引先が商品の登録依頼をします。

例：100円

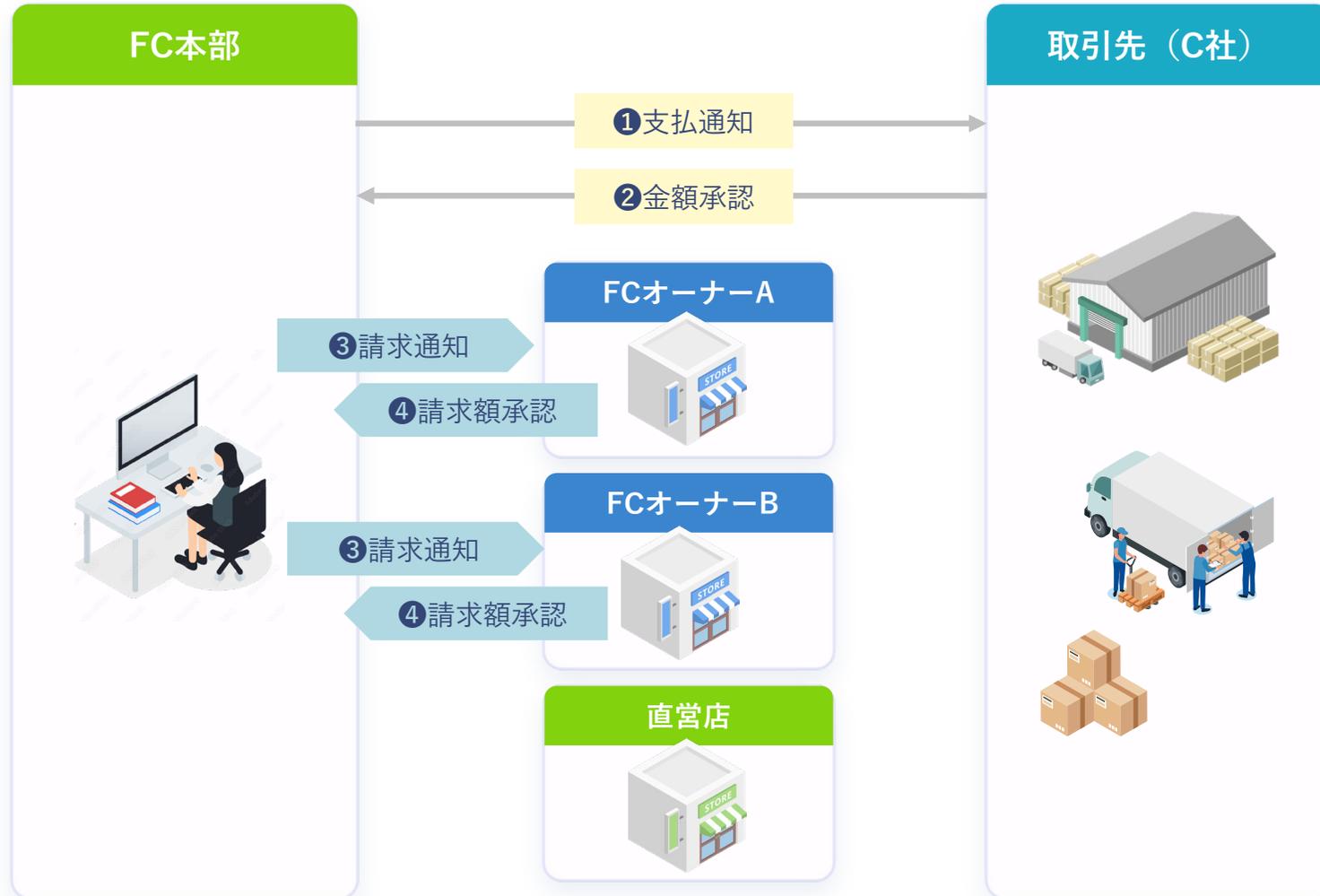
② 店舗共有

本部は店舗に商品マスタの共有をします。この時、FC機能を使うと、直営店とは違う価格でFC店舗へマスタの共有ができます。

ベースの100円に上乗せした価格

※FC店にはそれぞれ「利益加算したFC単価」が見えています。

※「利益加算したFC単価」は取引先には見えないため情報が漏れることはありません。



※FC店舗やオーナー毎に原価から加算した価格でやり取りしているの、それを考慮した形で請求書の作成・送信が可能。
 ※商品加算とは別でロイヤリティとして請求書にプラスすることも可能。

本部と取引先

①本部が取引先へ今月の支払い金額の通知を行います。 (全店舗分)

②取引先が金額を承認し、請求金額確定。

請求書	
取引先 (C社)	
¥3,000	
【金額内訳】	
・直営店舗	¥2,500
・FC店舗A	¥4,000
・FC店舗B	¥4,500

店舗の支払い方法

③本部がFC店舗分も代理で支払っているためその分をFCオーナーへ請求。金額が自動で計算され請求書が作成されます。

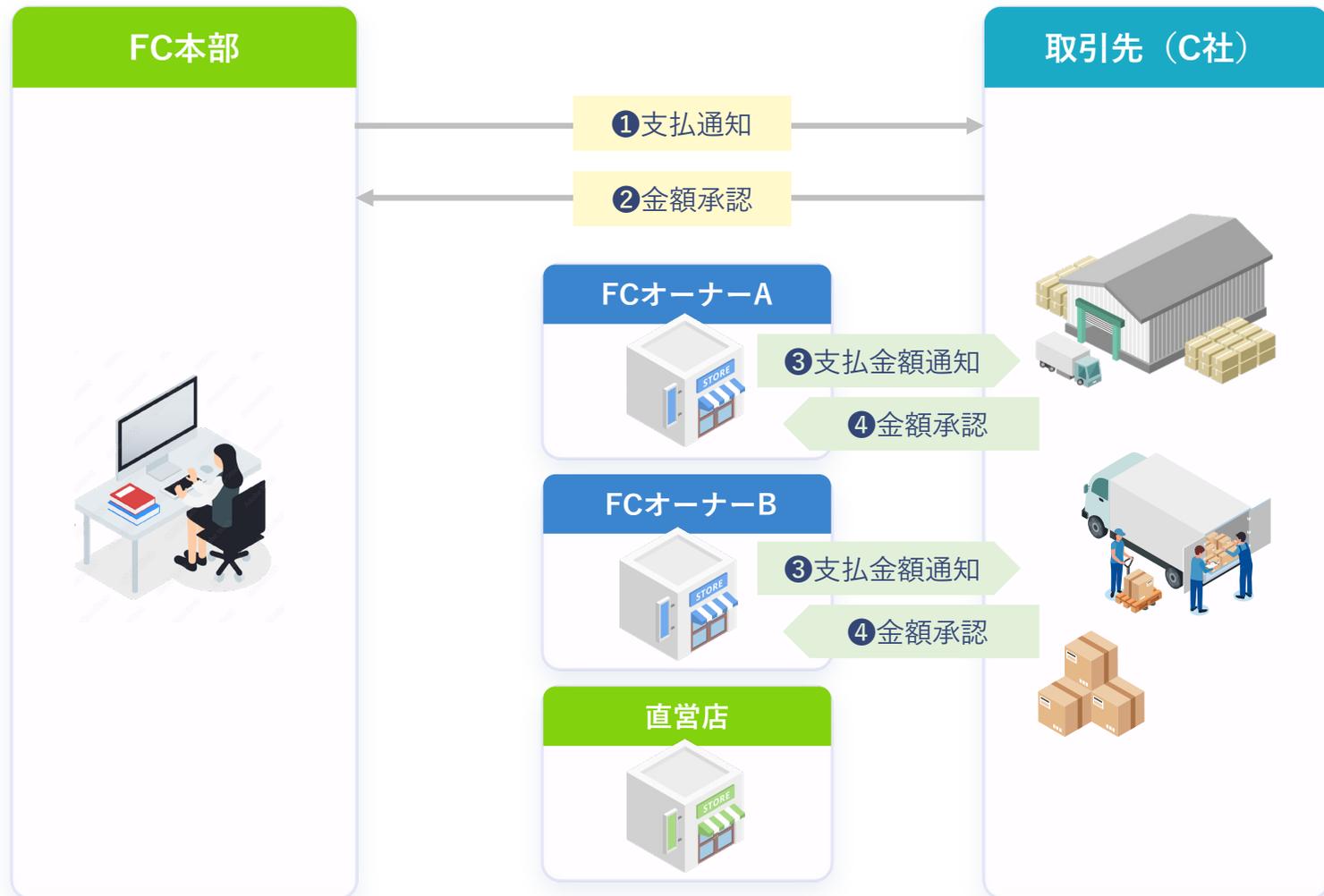
※利益加算分やロイヤリティも請求書に追加することが可能！

④オーナーが請求内容を確認、承認することで請求確定。

(例) FC店舗Aの場合

本部からの請求書	
FC店舗A 御中	
¥5,000	
【金額内訳】	
・締め金額	¥4,500
(¥500の利益加算金額)	
・ロイヤリティ	¥500

商品の加算なしのため各店舗のオーナーが直接取引先と請求のやり取りをするパターン



※FC店舗やオーナー毎に原価から加算した価格でやり取りしているため、それを考慮した形で請求書の作成・送信が可能。

本部と取引先

- ①本部が取引先へ今月の支払い金額の通知を行います。(経営店舗分のみ)
- ②取引先が金額を承認し、請求金額確定。

請求書
取引先 (C社)

¥3,000

【金額内訳】
・直営店舗 ¥3,000

FC店舗の支払い方法

- ③FCオーナーから取引先へ支払通知。
- ④取引先が請求内容を確認、承認することで請求確定。

(例) FC店舗Aの場合

取引先 (C社)への請求書

取引先 (C社)

¥5,000

(例) FC店舗Bの場合

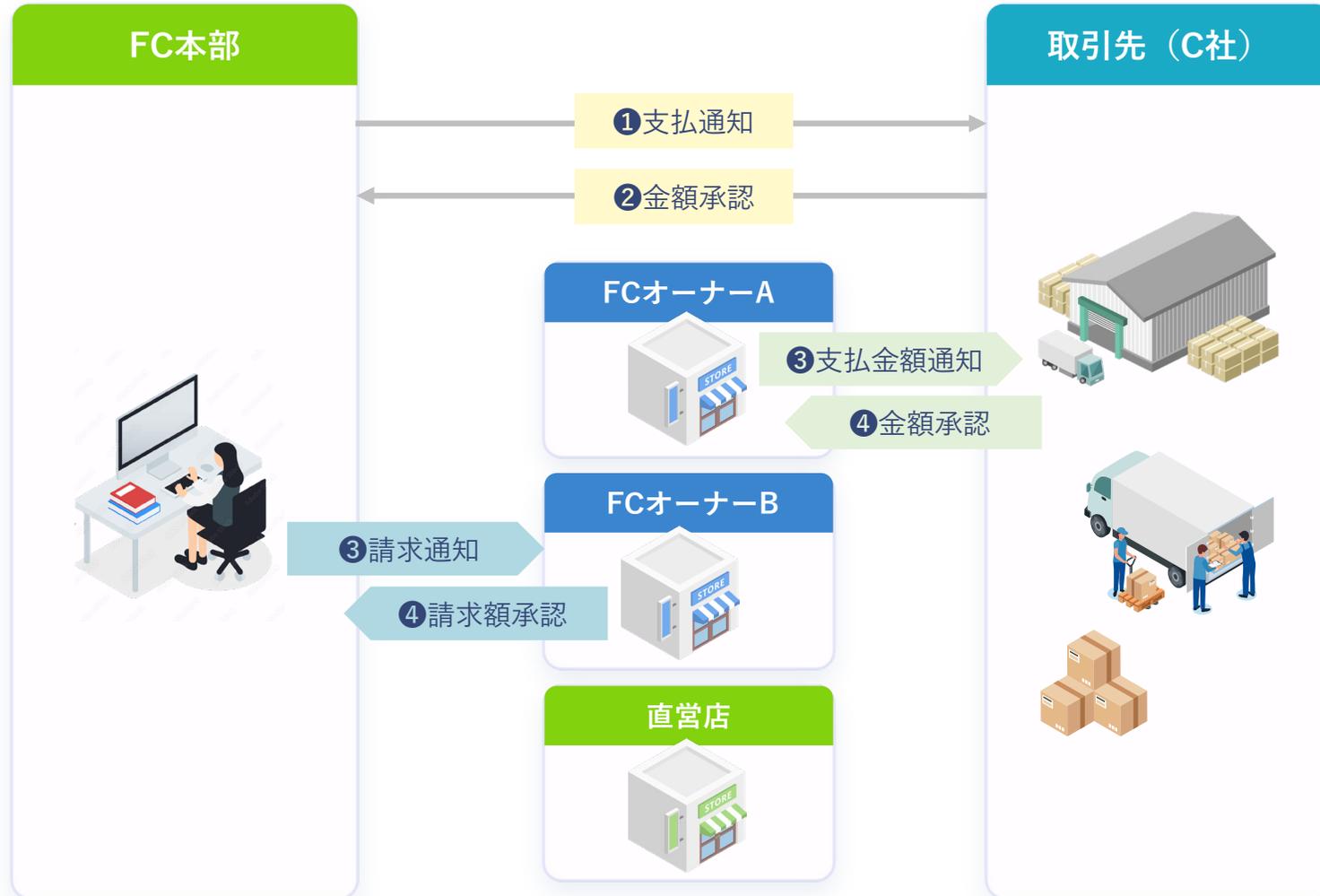
取引先 (C社)への請求書

取引先 (C社)

¥5,500

直営店とFC店舗で請求が完全に分かります。

前述の2つ(本部代行支払いとオーナー個別支払い)を組み合わせたパターンも可能です。



※FC店舗やオーナー毎に原価から加算した価格でやり取りしているの、それを考慮した形で請求書の作成・送信が可能。
 ※商品加算とは別でロイヤリティとして請求書にプラスすることも可能。

本部と取引先

- ① 取引先へ今月の支払い金額の通知を行います。
- ② 取引先が金額を承認し、請求金額確定。

FC店舗店舗の支払い方法①

FC店舗Aの場合

商品単価を加算しないため**オーナー個別支払いのフローを適用**

- ③ FCオーナーから取引先へ直接支払金額通知を行います。
- ④ 取引先が請求内容を確認、承認することで請求確定。

FC店舗の支払い方法②

FC店舗Bの場合

商品単価を加算するため、**本部支払代のフローを適用**

- ③ 本部がFC店舗分も代理で支払っているためその分をFCオーナーへ請求。金額が自動で計算され請求書が作成されます。
- ④ オーナーが請求内容を確認、承認することで請求確定。

メリット1

買い手本部にてオーナー単位の商品毎に取引先との取引単価に乗じたFC価格の設定ができます。

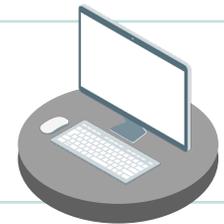
メリット2

買い手本部よりFCオーナー単位で請求書の出力ができます。



メリット3

取引伝票以外の請求項目を追加し請求書発行ができます。



メリット4

商品別及びオーナー毎に取引実績に基づき、本部取引単価とFC単価の仕入ロイヤリティーを帳票管理ができます。



FC単価設定

FCオーナーに対するの価格設定。利益加算の方法は「FC初期設定」「FCオーナー設定」「店舗別設定」「商品別設定」「オーナー別商品別価設定」「店舗別商品別設定」6種類あります。



FC請求項目設定

売り手との締め処理完了後、本部⇨FC間の締め処理を行うメニュー。プラットフォーム外の項目を事前設定する事により、請求金額に追加することができます。



FC伝票確認

FC店舗⇨売り手間の受発注伝票を、直営価格とFC価格の二つの価格にて管理することができます。そして、商品別の差益を帳票で確認することができます。

FC本部は、これらの設定ならびにFCオーナーへの請求、FC店舗の伝票確認などを、現在ご利用のBtoBプラットフォーム受発注の画面からご確認いただけるようになります。

■ セットアップ費用

50店舗以下	¥200,000
100店舗以下	¥350,000
101店舗以上	別途お見積

【セットアップ費用内訳】 FCオーナー毎の画面立ち上げ、各種設定、ログインID/パスワードの発行
※別途BtoBプラットフォーム受発注のシステム使用料が発生します。

■ 月額利用料（オプション追加費用）

FC本部	¥15,000/月
FC店舗（1店舗あたり）	¥500/月

※FC店舗は、通常店舗ID月額利用料に上記が追加されます。
※サポート費用は上記システム使用料に含まれております。

※本ページ内に掲載している価格は、全て税抜表示です。

Q 利益加算の情報など外に漏れると大変…。取引先には利益加算していることがわかってしまうのでしょうか？

A BtoBプラットフォーム受発注の画面上では利益加算に関する内容がお取引先様に見えることはありませんので、ご安心ください。またお取引先様が、受発注システムから出力する納品書の単価は空白となります。

Q 導入時のサポートはありますか？

A 弊社担当にてしっかりサポートさせていただきますのでご安心ください。
また操作に関する内容はカスタマーセンターでも対応可能です。

Q ロイヤリティやシステム使用料などの諸経費もオーナーへの請求書に載せることができますか？

A はい。可能です。
オーナーへの請求書には明細の追加が可能です。



A社/レストラン

■ FC店舗に対し安全・効率的に利益加算

本部で価格のコントロールがしなかったのがFC機能を導入しました。アナログだとなかなかすべてを管理するのは難しいので…。%で加算したり、●円加算したりと、利益加算の方法もいくつかあるので会社にあった方法で運用できています。



B社/居酒屋

■ 商品のクオリティ担保に有効活用

利益加算は不要でしたが、商品のクオリティを保つために材料は本部指定で管理したいという希望があり、インフォマートの営業さんへ相談したところFC機能を勧めていただきました。おかげで安心してFC展開を進められています。



C社/ホテル・旅館

■ 複数拠点の経営状況を瞬時に把握

複数あるホテルを拠点ごとに管理・集計をするため、FC機能を使っています。拠点ごとの状況がすぐに把握できるため、効率的に状況把握ができています。



電子帳簿保存法

請求書等のやり取りが電子データのため電子帳簿保存法に対応。



軽減税率

標準税率(10%)と軽減税率(8%)の区分管理が可能。
税率設定は取引先が行うので手間をかけずに軽減税率に対応可能。



インボイス制度

「適格請求書保存方式(インボイス制度)」のレイアウトにも対応するためインボイス制度にも対応可能。